

Arch-LOG 製品仕様書

<三晃金属工業 WS1000_WH>

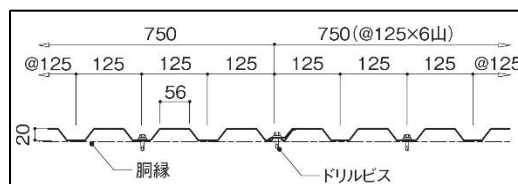
Arch-LOG BIM Object Specification for ARCHICAD

本製品<WS1000_WH>は、仕様選定オプション付き製品の代表品番となっています。オプションに含まれるその他の品番に関しましては、Arch-LOG Web カタログの製品仕様選定画面より、各プルダウンリストから仕様を選択していただくことで確定します。選定した製品は、品番に対応した個別の仕様を持ちます。ダウンロードしていただくファミリーは、Arch-LOG 製品分類が<3DBIM>となっており、各部の寸法値はパラメータによる変更が可能です。個別の製品が持つ仕様(オプションで選定した仕様)に関しては、変更ができません。その為、本製品のファミリーにあらかじめアサインされた鋼板の材料について、プロジェクトで変更する為のパラメータはございません。アサインされた鋼板の材料は、[Iray for ARCHICAD]を使用していただくことで、高解像度テクスチャを使用したフィジカルな高品質材料に置換され、高精細かつフォトリアルなレンダリング結果を得ることができます。

また、本製品<WS1000_WH>は複数のオブジェクトが同時にダウンロードされる、セットダウンロード製品となっております。ダウンロードしたオブジェクトをプロジェクトで適切な箇所に配置してください。

製品概要 (代表品番)

企業名	: 三晃金属工業株式会社
シリーズ名	: 外壁 角波サイディング
製品名	: サイディング S_スノーホワイト
製品 ID	: WS1000_WH
製品説明	: 角波サイディング、外壁材



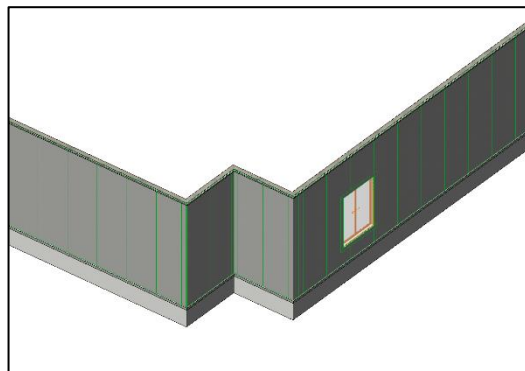
■ サイディング組み立て要素一覧

メインオブジェクト	: ①	SankoMetal_WS1000WH_サイディング S 鋼板_0001
付属品オブジェクト	: ②	SankoMetal_WS1000WH_入隅コーナー包み_0001
	: ③	SankoMetal_WS1000WH_出隅コーナー包み_0001
	: ④	SankoMetal_WS1000WH_サイディング開口枠_0001
付属品断面形状	: ⑤	三晃金属工業-腰水切
	: ⑥	三晃金属工業-軒先水切
材質		: DemoProducts - Snow White / W91X



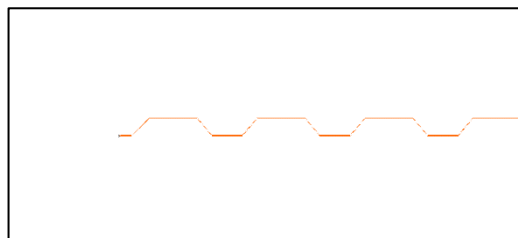
■ 本オブジェクトのご使用について

- これらのオブジェクトを配置していただくには、事前にパネル等の壁を使用し、その表面に配置してください。胴縁に直接サイディングを施工する場合、建具の配置を含めて、胴縁と同じ厚みを含んだ壁ツールもしくは胴縁の梁ツールの入力が必要になります。
- 本オブジェクトは、通常の操作においては、カスタム設定の「詳細度 3D」を＜簡略＞または＜標準＞にしておくことを推奨いたします。特にオブジェクトをプロジェクトで移動したり、3D ビューでカメラアングルを変更するなどの操作では、＜詳細＞設定の場合、スムーズなビューコントロールができなくなることがあります。



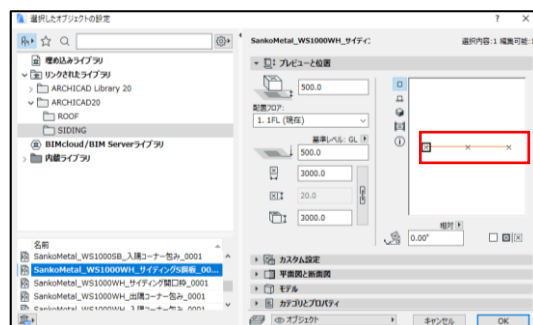
GSM 仕様 - SankoMetal_WS1000WH_サイディング S 鋼板_0001

GSM 名 : SankoMetal_WS1000WH_サイディング S 鋼板_0001
 組み立て要素 : オブジェクトツール

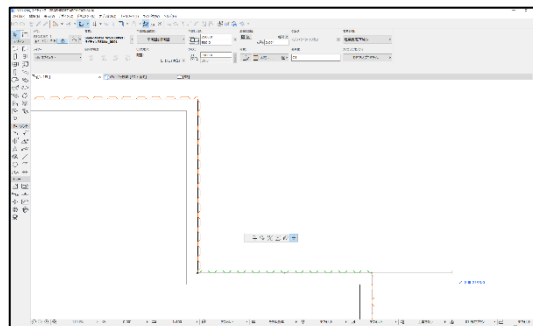


■ プロジェクトでの配置方法

このオブジェクトはコーナーのポイント、もしくは中点から配置点を選んで配置します。



配置基準点は左端になりますので、右端のホットスポットをストレッチしてサイディングの長さを位置調整します。



■ 主な設定の概要

[選択したオブジェクトの設定]内の[カスタム設定]を編集して、サイディングを変更できます。

<形状定義>

部品の詳細度を設定できます。

形状定義	
詳細度 3D	簡易
詳細度 2D	詳細
銅板ピッチ	200.0
枚数	9

<表示設定>

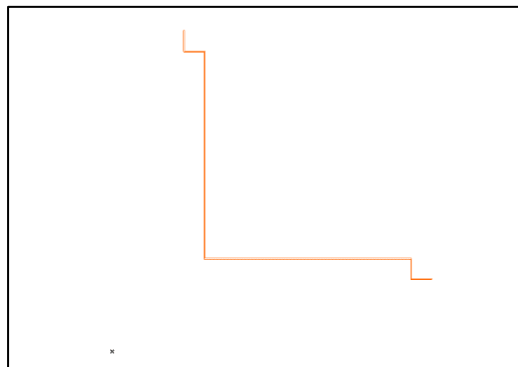
ペンの色や塗りつぶしを設定できます。

表示設定			
輪郭ペン	0.05 mm	3	
塗りつぶし	背景		
塗りつぶしペン	0.05 mm	3	
塗りつぶし背景ペン	透過	0	
マテリアル	スノーホワイト・W91X		

GSM 仕様 - SankoMetal_WS1000WH_入隅コーナー包み_0001

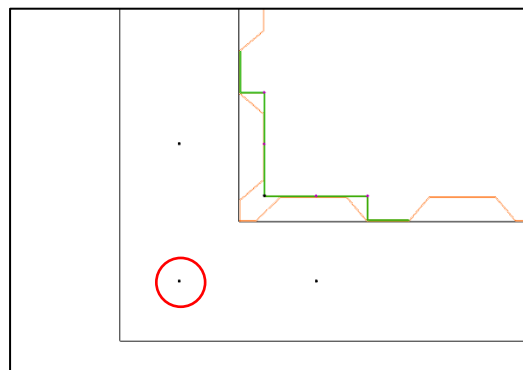
GSM 名 : SankoMetal_WS1000WH_入隅コーナー包み_0001

組み立て要素 : オブジェクトツール



■ プロジェクトでの配置方法

サイディングの厚みに合わせて [オブジェクトの設定]を設定した後に、壁の交点をクリックして配置します。配置後は、ダイヤモンド型ホットスポットで見付の位置を調整してください。見付寸法は、[選択したオブジェクトの設定]でも設定可能です。



■ 主な設定の概要

[選択したオブジェクトの設定]内の[カスタム設定]を編集して、入隅コーナー包みを変更できます。

<形状定義>

見付寸法を数値入力で設定できます。

<表示設定>

ペンの色や塗りつぶしを設定できます。

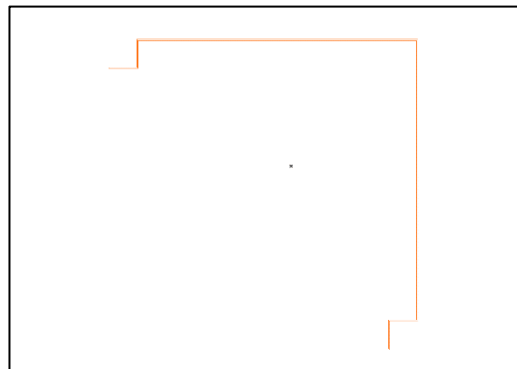
形状定義	
中心からの離れX	90.0
中心からの離れY	90.0
折り曲げ長さ	20.0
折り曲げ深さ	20.0

表示設定	
輪郭ペン	0.05 mm 3 
塗りつぶし	背景 
塗りつぶしペン	0.05 mm 3 
塗りつぶし背景ペン	透過 0 
マテリアル	スノーホワイト・W91X

GSM 仕様 - SankoMetal_WS1000WH_出隅コーナー包み_0001

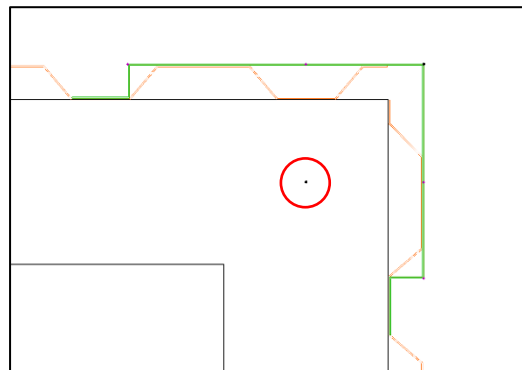
GSM 名 : SankoMetal_WS1000WH_出隅コーナー包み_0001

組み立て要素 : オブジェクトツール



■ プロジェクトでの配置方法

サイディングの厚みに合わせて [オブジェクトの設定]を設定した後に、壁の交点をクリックして配置します。配置後は、ダイヤモンド型ホットスポットで見付の位置を調整してください。見付寸法は、[選択したオブジェクトの設定]でも設定可能です。



■ 主な設定の概要

[選択したオブジェクトの設定]内の[カスタム設定]を編集して、入隅コーナー包みを変更できます。

<形状定義>

見付寸法を数値入力で設定できます。

<表示設定>

ペンの色や塗りつぶしを設定できます。

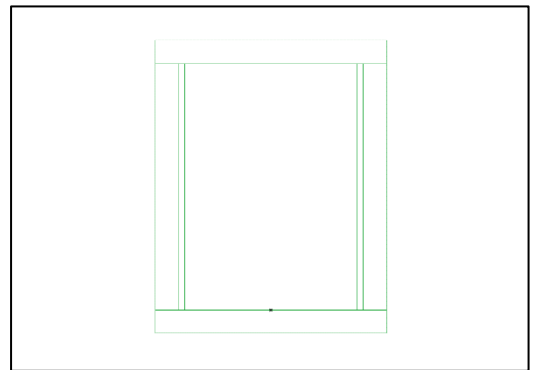
形状定義	
中心からの離れX	90.0
中心からの離れY	90.0
折り曲げ長さ	20.0
折り曲げ深さ	20.0

表示設定			
輪郭ペン	0.05 mm	3	
塗りつぶし	背景		
塗りつぶしペン	0.05 mm	3	
塗りつぶし背景ペン	透過	0	
マテリアル	スノーホワイト・W91X		

GSM 仕様 - SankoMetal_WS1000WH_サイディング開口枠_0001

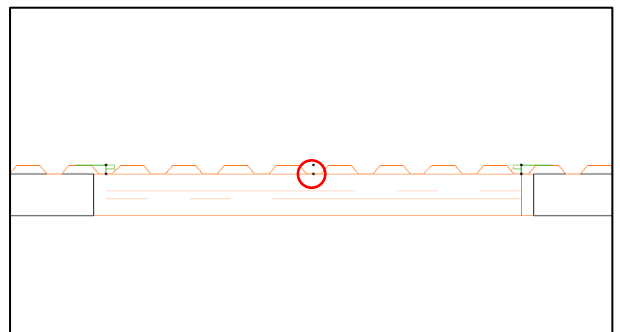
GSM 名 : SankoMetal_WS1000WH_サイディング開口枠_0001

組み立て要素 : オブジェクトツール



■ プロジェクトでの配置方法

平面図ビューで、下地面の外壁面に設置された建具の中心に合わせて配置してください。その後、ホットスポットツールを使用して、建具側の枠に合わせて調整してください。

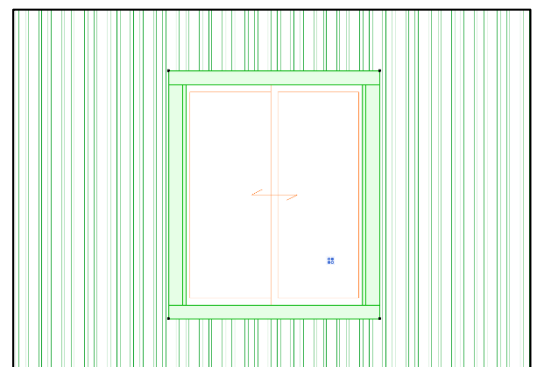


立面図、もしくは断面図ウィンドウから枠の上下のホットスポットで建具に合わせて調整してください。

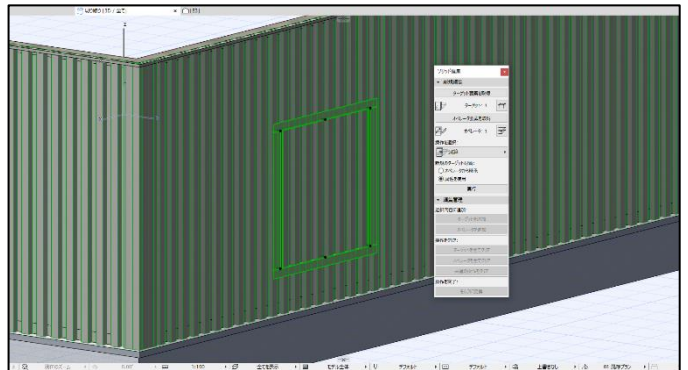
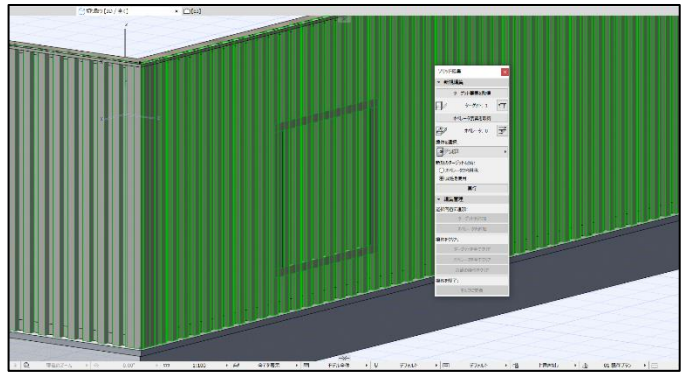
情報ボックスの[下部と上部:]から数値入力することもできます。

下部と上部:

	1200.0	
	900.0	



枠のサイズと位置を調整したら、[ソリッド編集]ダイアログでサイディングをクリックして[ターゲット要素を取得]に設定し、次に枠をクリックして[オペレータ要素取得]に設定し、[操作を選択:]を[減算]に設定して開口を空けてください。最後に、枠の厚さ寸法を、サイディングに合わせて調整してください。



■ 主な設定の概要

[選択したオブジェクトの設定]内の[カスタム設定]を編集して、開口枠を変更できます。

< 形状定義 >

下枠の表示/非表示、開口枠の見付、シール幅が設定できます。

< 表示設定 >

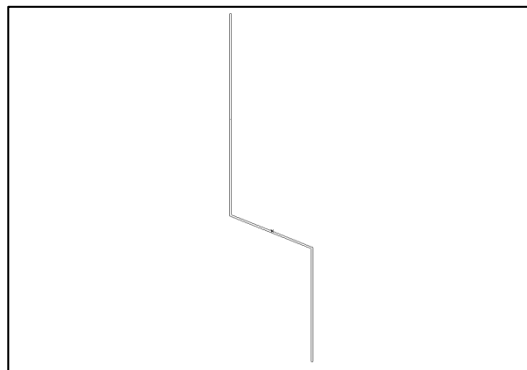
ペンの色や塗りつぶしを設定できます。

形状定義	
下枠	<input checked="" type="checkbox"/>
左見付	75.0
右見付	75.0
上見付	75.0
下見付	75.0
左右シール幅	20.0

表示設定	
輪郭ペン	0.05 mm 3
塗りつぶし	背景
塗りつぶしペン	0.05 mm 3
塗りつぶし背景ペン	透過 0
マテリアル	スノーホワイト-W91X
シール	ペイント - ダークグレイ

断面形状仕様 - 三晃金属工業-腰水切

断面形状名 : 三晃金属工業-腰水切
 組み立て要素 : 梁ツール



■ 断面形状のインポート

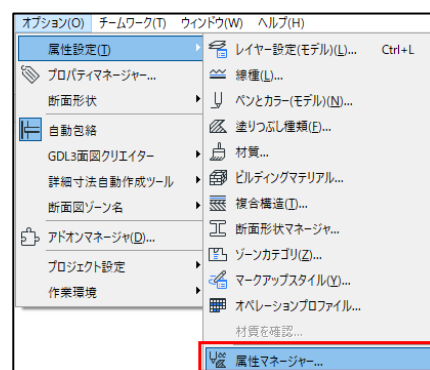
腰水切のオブジェクトは配置前に断面形状をインポートする必要があります。

インポートには断面形状のファイルが必要となります。断面形状ファイルは Arch-LOG の[WS1000_WH]製品情報の下部に[ARCHICAD / 水切り断面形状ダウンロード]のリンクがありますので、クリックしてダウンロードしてください。

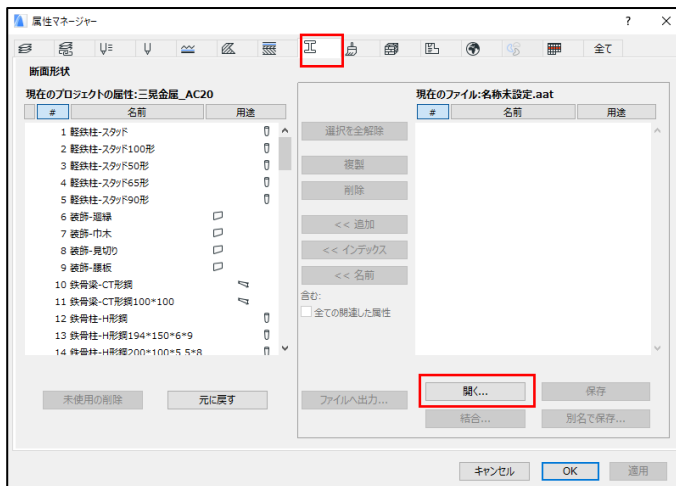
[SankoMetal_水切_Profiles.aat]というファイルがダウンロードされます。



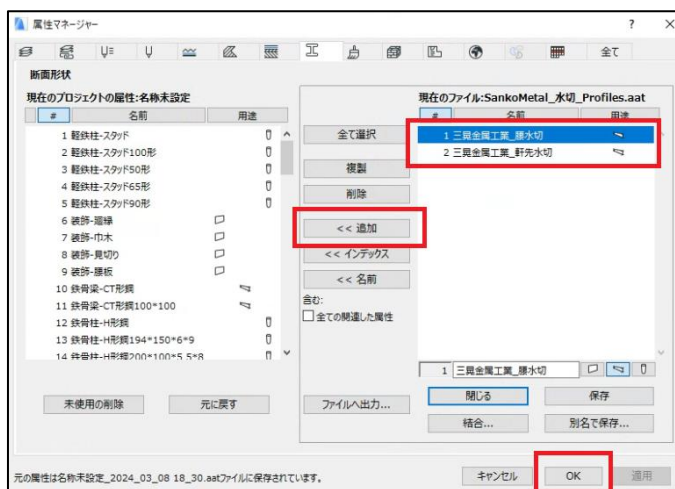
ダウンロードができましたら、ARCHICAD を開き [オプション]-[属性設定]-[属性マネージャー]の順にクリックして、[属性マネージャー]ダイアログを表示します。



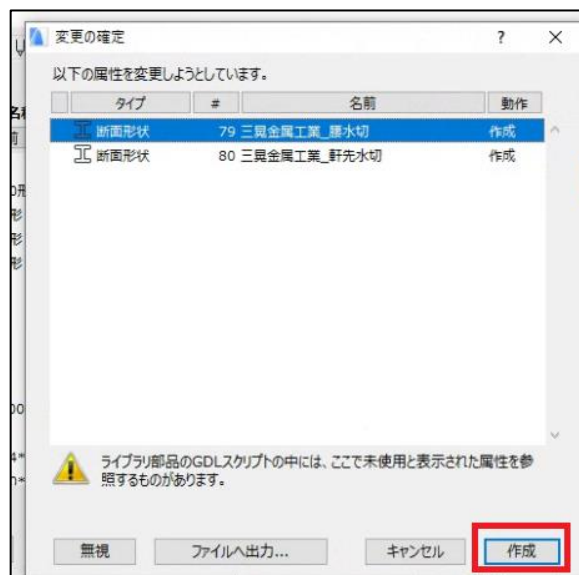
[断面形状]タブ-[開く]をクリックし、ダウンロードした[SankoMetal_水切_Profiles.aat]を開きます。



リストに表示される断面形状選択して、[<<追加]をクリック。[OK]をクリックしてください。

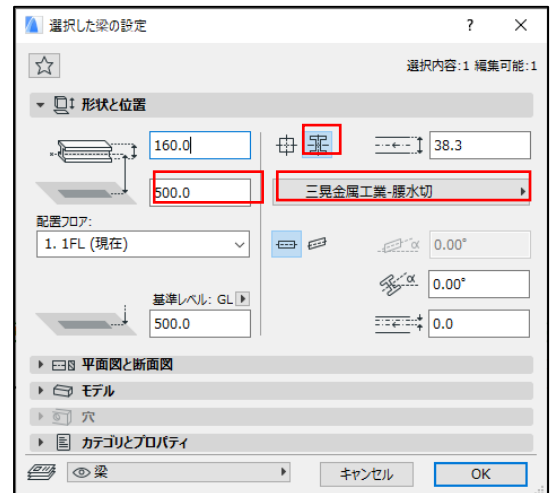


[変更の確定]ダイアログが表示され、追加指定した断面形状が表示されます。[作成]をクリックすると断面形状のインポートが完了します。

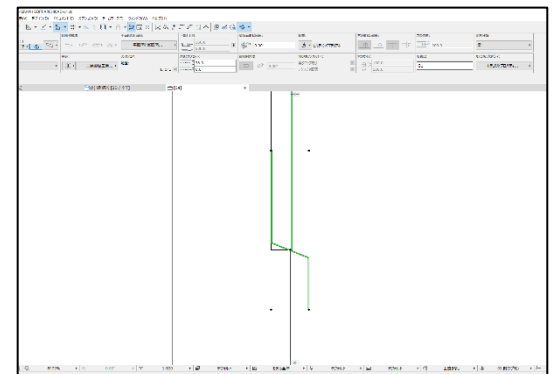
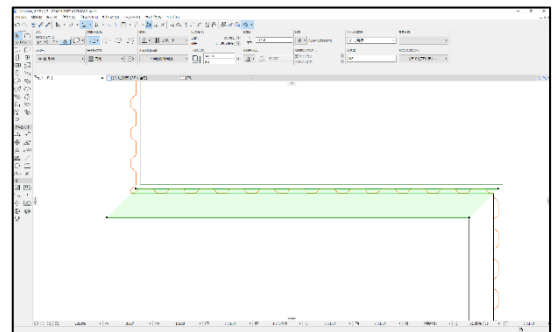


■ プロジェクトでの配置方法

[梁]ツールを使用して、基礎壁に水切を配置します。始めに[配置フロアまで下部オフセット]を基礎壁の上部高さと同じ高さに設定します。[組み立て法]は[断面形状]から [三晃金属工業-腰水切]を選択します。

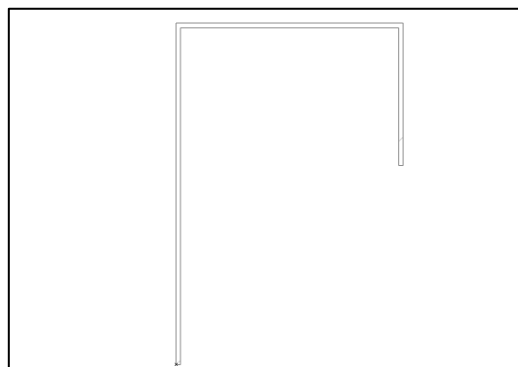


基礎壁の上面外部側を基準に、逆時計回りに入力します。



断面形状仕様 - 三晃金属工業-軒先水切

断面形状名 : 三晃金属工業-軒先水切
 組み立て要素 : 梁ツール



■ 断面形状のインポート

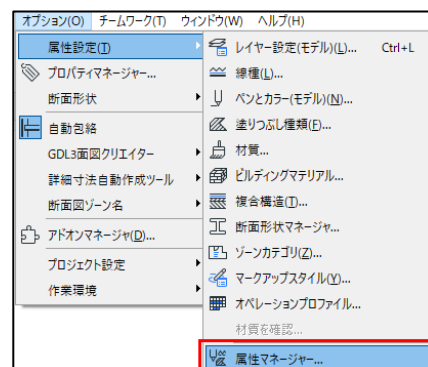
軒先水切のオブジェクトは配置前に断面形状をインポートする必要があります。

インポートには断面形状のファイルが必要となります。断面形状ファイルは Arch-LOG の[WS1000_WH]製品情報の下部に[ARCHICAD / 水切り断面形状ダウンロード]のリンクがありますので、クリックしてダウンロードしてください。

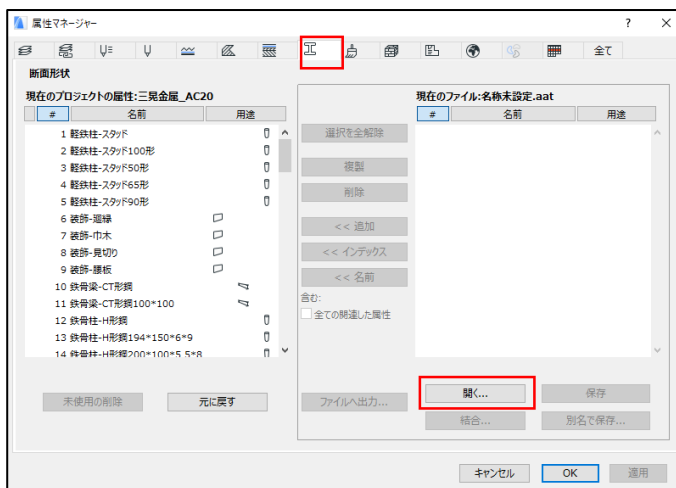
[SankoMetal_水切_Profiles.aat]というファイルがダウンロードされます。



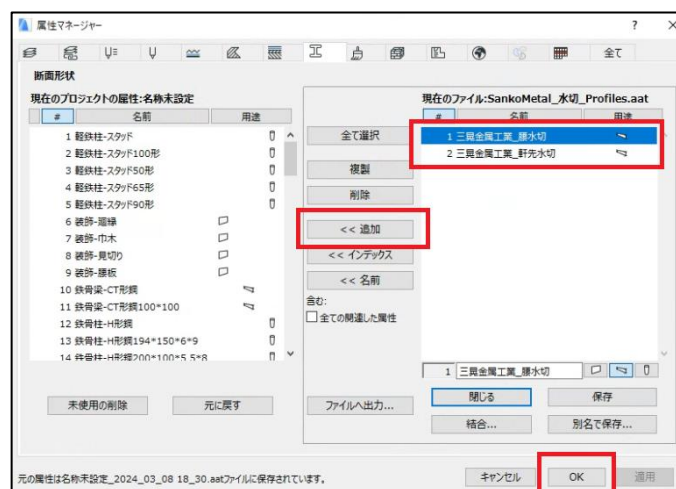
ダウンロードができましたら、ARCHICAD を開き [オプション]-[属性設定]-[属性マネージャー]の順にクリックして、[属性マネージャー]ダイアログを表示します。



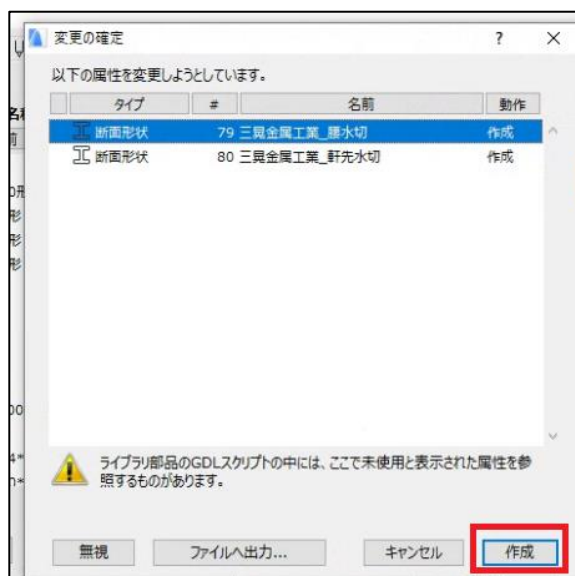
[断面形状]タブ-[開く]をクリックし、ダウンロードした[SankoMetal_水切_Profiles.aat]を開きます。



リストに表示される断面形状選択して、[<<追加]をクリック。[OK]をクリックしてください。



[変更の確定]ダイアログが表示され、追加指定した断面形状が表示されます。[作成]をクリックすると断面形状のインポートが完了します。



■ プロジェクトでの配置方法

[梁]ツールを使用して、サイディングの上面外部側に水切を配置します。始めに [組み立て法]は[断面形状]から [三晃金属工業-軒先水切]を選択します。[配置フロアまで下部オフセット]をサイディングの上部高さから軒先水切を差し引いた高さに設定します。

サイディングの上面外部側を基準に、逆時計回りに入力します。

